



Team Dainan

八千代市立大和田南小学校
《校長室だより》
令和3年度 第8号
令和3年 5月25日

フェアトレードのマークを見たことがありますか？

～世界中をつなぎ、よりよい方向に変える大切な仕組み～



皆さんは、お買い物をするときに、何を基準に商品を選びますか。品質ですか？産地ですか？それとも価格ですか？

買い物をしていると、途上国で生産された食料品や日用品がびっくりするほどの低価格で販売されていることがあります。「こんなに安くて、利益が出るのかな」という思いが頭の中をよぎりますが、品質に問題がなければ、少しでも安い商品に手を伸ばしてしまいます。

しかし、ちょっとESD(持続可能な社会づくりの担い手を育む教育)の視点で見ると、この値段で売っているのだろうかという疑問が生じてきます。商品を生産している途上国の中には、コストを下げるために子供たちが低賃金で働いていたり、生産性をあげるために多くの農薬が使用され、環境が破壊されたりしているということが起きています。

この問題を解決するための手立ての一つが「フェアトレード」です。フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。フェアトレード製品を購入することは、世界とつながり、みんなを幸せにすることにつながります。世界の人のために、毎日の暮らしの中でできることがある。フェアトレードは、世界中をつなぎ、より良い方向に変える大切な仕組みの一つです。今度お子さんと一緒にお買い物をするときにフェアトレードのマークがついている商品を探してみたいはいかがでしょうか。ちょっとした行動がSDGsの理念でもある「誰も置き去りにしない」世界をつくることにつながっていきます。



フェアトレード認証 4つの特徴

バナナ・カカオ・コットン・コーヒーを生産する人の多くは情報や技術が少ないため、弱い立場に置かれてしまう場合があります。家族のために子どもも農園で働かなければいけない、不衛生な環境や水で病気になってしまう、不当な価格で生産物を売らざるを得ないなどの状況の中で生産者は暮らしています。そんな人たちの自立を助けるために、公正な価格で製品を長期的に取引し、プレミアム(奨励金)で学校や井戸の建設など、生活の質を向上させるのがフェアトレードという仕組みです。

フェアトレードは

- ①適正価格の保証 ②プレミアムの保証
- ③代金の前払い ④長期的な取引き などを約束します。

また、フェアトレードでは児童労働を禁じています。きちんと基準が守られているかどうかは、第三者が客観的な立場で定期的に監査を行っています。